

将来を見据えた組織の 多くが行っている 4 つのこと

IDC の将来対応指数が明らかにする、未来志向の IT プロに共通する戦略



86%

利用率測定のための統合ツールを持っている



43%

クラウド、ビッグデータ分析、およびコンバージドを統合している



43%

効果的に管理されたテクノロジー変革を実施している



48%

IT サービスの包括的観察を実現している



将来を見据えた企業は、統合された IT テクノロジーおよびサービス・デリバリ・モデルを採用するにあたって、大勢に従うのではなく、イノベーションを追求しています。機敏性と将来性を目標に設計されたデルの Future-Ready エンタープライズは、モジュラー形式の拡張性のある IT 構成要素およびソフトウェア定義ソリューションを備え、インテル® プロセッサを搭載して、今日の企業に要求されるスケール、速度、および費用節約を実現します。Intel Inside® 効果的なソリューションを。

www.dell.co.jp/futureindex をご覧ください。

出典：IDC デルの IDC カスタムリサーチ、『The Future-Ready Enterprise: Driving Business Results Today While Preparing for the Challenges of Tomorrow (将来を見据えた企業：現在の業績を向上させながら、将来の課題にも備えるには)』（2015 年 9 月）

Ultrabook、Celeron、Celeron Inside、Core Inside、インテル、Intel ロゴ、Intel Atom、Intel Atom Inside、インテル Core、Intel Inside、Intel Inside ロゴ、Intel vPro、Itanium、Itanium Inside、Pentium、Pentium Inside、vPro Inside、Xeon、Xeon Phi、および Xeon Inside は、米国およびその他の国における Intel Corporation の商標または登録商標です。